



松柏会からのお知らせ



更新日：8月5日



会報誌「松柏第18号」を皆さまに発送しています。今回は、封筒をビニール製にして会報誌の表紙をお見せしていますがいかがでしょうか。ご実家に届いて単なるダイレクトメールとして処分されてしまっているとお聞きしたこともありますので、母校からの情報誌であることをひと目でわかるように工夫しました。ぜひメール等でご感想をお寄せください。

【目次】赤字は、更新された情報がある項目です。

1：会報誌「松柏」第18号発刊

ホームページ閲覧をお友達やお知り合いにご紹介ください

内容の誤りがありました

2：松柏会に関するお知らせ

百周年記念事業終了のお知らせ

3：ID・パスワードの確認・取得手続きについて（Q&Aに移ります）

4：母校のニュース

卒業生によるGS科特設科学講座

5：Q&A

※ 下線部をクリックすると、それぞれのトピックスへ移動します。

◎ 会報誌「松柏」第18号発刊

平成12年(2000年)創立80周年を記念して「松柏」が創刊されました。その編集後記に書かれた文章を紹介します。

「松柏会も会員総数22,500名と大きく成長しております。本校創立80周年のこの機会に念願であった同窓会報を発刊することにしました。皆様のご協力で発展する母校の姿や会員の近況などをお届けいたします。しかし、予算や紙面の都合で玉稿を改変せざるを得なかったことをお詫びいたします。今後とも、本会報が卒業生の情報交換の場となりますよう、皆様の感想・ご意見をお待ちしております。」 編集委員一同（注 漢数字を算用数字に直し、段落をなくしました）

念願の同窓会報を発刊できたこと、情報交換の場として続けていきたいことが述べられています。2号以降も卒業生からの寄稿や同窓会の紹介など限られた紙面での工夫がなされています。現在は、現役生の活躍も加えて幅広く情報を発信していく会報誌に成長しています。

さて、会報誌「松柏第18号」はいかがでしょうか。お手元に届いていないときは、事務局に連絡してください。できるだけ早くお届けします。また、ホームページにログインして「会報誌電子ブック」からご覧いただけます（小野高速印刷に依頼していますのですぐにアップされていないこともあります）。

会報誌の今後の発行について会報誌でご案内しています。残念ながら来年度の会報誌発行は予算が足りないために現状では見送らざるを得ません。そのため、ホームページを活用してできる限りの情報を発信していくようにします。

○ 公の情報は、今ご覧いただいている形式で掲載します。

○ 個人情報が含まれる内容は、常任幹事会等で検討して紹介できる場合は、ログインしてご覧いただける形式で掲載（定例幹事会報告や幹事一覧表などと同じ）します。

ホームページをご覧の皆さまへ、お友達やお知り合いの同窓生にホームページの閲覧をご紹介ください。ID・パスワードは会報誌と一緒に送っていますが、わからない場合は[こちらのQ&A](#)をご覧ください。一人でも多くの方にホームページを見ていただけますようにご協力をお願いします。

【お詫び】 会報誌の内容に誤りがありました。詳細はログインして「松柏第18号の訂正」をご覧ください。

◎ 松柏会に関するお知らせ

【百周年記念事業終了のお知らせ】

母校の創立百周年記念事業は、2022年6月をもって終了しました。

2016年、母校で準備委員会を立ち上げて記念式典の内容検討や会場探しを始めました。生徒と来賓・保護者・卒業生が入ることができる会場は、西宮には兵庫県立芸術文化センター（以後、芸文センター）と武庫川女子大学の公江記念講堂しかありませんでした。近隣市の施設も含めて検討した結果、武庫川女子大学のご厚意により芸文センターを第1候補、公江記念講堂を第2候補として進めることになりました。

芸文センターは、文化芸術の発信を目的とした施設であるため、それを生かした記念式典とする工夫を行いました。第1部「記念式典」は、最初に卒業生作曲による「未来へ紡ぐ風」を吹奏楽部が演奏し、挨拶等を最小限に絞り生徒による「愛の讃歌（高女11回生岩谷時子訳詞）」の合唱を加えました。最後は、コーラス部（卒業生含む）による高等女学校校歌、西宮高等学校校歌で締めくくりました。第二部は、芸術鑑賞会を兼ねた「記念コンサート」で、芸文センター交響楽団（PAC）と3名の卒業生とのコラボ演奏をしました。

その他、老朽化した食堂の改装「食堂リニューアル事業」を記念事業と位置づけ、多くの方々のご寄付をいただき、新しく「SHOUHAKU ǝ HALL」として生まれ変わりました。さらに、百年の歴史をまとめた記念誌の発行は、時代ごとのエピソードや取り組みをまとめ、

市西の歩んだ百年を網羅する内容となりました。

このたび、創立百周年記念事業の終了に伴い、百年の歴史をまとめた記念誌を 3,000 円（上製本は 10,000 円）で販売することになりました。ご寄付の返礼としてお渡ししていたものと同じものです。その他、PTA がデザインしたタオル（500 円）、リカちゃん人形（5,000 円）、マグネット（300 円）も販売を始めます。購入の詳細は、松柏第 18 号でもお知らせしていますが、[ネット注文](#)もご利用ください。なお、代金は以下の口座へ振り込んでください。

みなと銀行 西宮支店（151） 口座番号 1780313
口座名義 松柏会 会長 兼村郁雄

※ 代金だけ振り込まれても商品をお送りすることができませんので、あわせて申込用紙を郵送するか、ネットからご注文ください。ご注文後代金の振込を確認して商品を発送します。

記念誌の内容

巻頭 学校長題字、校舎写真、挨拶・祝辞

沿革編 松柏の年輪 100 年の歩み
前史、高等女学校、建石高校、西宮高校

記録編
高校野球式典誘導係、市西の転機、理数コースとグローバル・サイエンス科
阪神淡路大震災、生徒自治会活動、国際交流

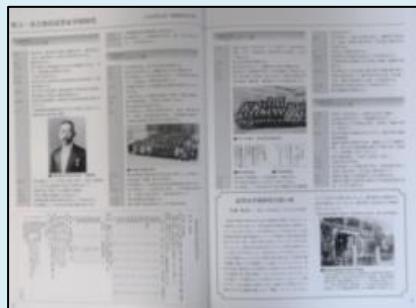
資料編
校歌・生徒歌・応援歌、校舎の変遷、進路状況、部活動の記録、松柏講座
歴代校長、歴任教職員



染殿校舎と建石校舎



高座旧校舎と新校舎



沿革史



文化祭と体育祭

各所に挿入されているコラムは、活躍された同窓生のお話や、校章や制服のこと、その時代のトピックスなど、これらだけで 1 冊の本にできるほどです。

◎ 松柏会に関するお知らせ

【卒業生の皆さまへ】

◎ メールアドレス登録のお願い

会報誌のダイジェスト版や会員・後輩たちの活躍の配信、幹事の皆さまへのご連絡や登録者全員に最新情報をお伝えしていきます。他にもこれはどうかという案がございましたら事務局までお教えてください。

それに伴い、**メールアドレスの登録**をお願いしています。下記手順でフォームにアクセスしてご登録ください。ご登録いただいた情報は、松柏会個人情報取扱規則にしたがって厳正に管理・運用します。

1) パソコンから 松柏会 TOP ページへ

<http://dousou.info/shouhaku/index.html>

記載の手順でフォームにアクセスし登録



2) スマホから 右の二次元コードを読み取ってフォームから登録

[目次に戻る](#)

◎ 活動協力金へのお願い

会報誌「松柏」は、同窓生の様子や学校の状況をお知らせし、母校に思いをはせていただければとの思いから編集委員がボランティアで作っています。初版の発行以来、同窓生全員に読んでいただきたいと毎年1回郵送していましたが、印刷・郵送費等で300万円以上かかっており、在学生の会費で運営している同窓会予算だけでは足りなくなっております。そのため皆さまへは「**活動協力金(一口2,000円)**」をお願いしている次第です。

会報誌『松柏』に同封している振込用紙には必要事項が印刷されていますので郵便局やコンビニで用紙を出すだけで手続きができます。また、ホームページではクレジット払いを用意しています。ぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。

活動協力金の送付方法

1) 振込

会報誌に同封の振込用紙をお使いください。

2022年1月17日から、郵便局での現金での振込は、110円の加算手数料がかかります。お持ちの口座から振り込んでいただければ、加算手数料はかかりません。振込用紙がない場合は、次の口座に振り込んでください。その際に、ご面倒ですが、郵送またはメールで、「氏名、回生(卒業年)、振込金額、振込日、連絡先電話番号またはメールアドレス」をお知らせください。

みなと銀行 西宮支店(151) 口座番号 1780313

口座名義 松柏会 会長 兼村郁雄

2) クレジット

松柏会ホームページの「会費・寄付のお願い」をご利用ください。

クレジットは仕様により一口2,000円の口数申込となっております。

なお、クレジットは入金確認までお時間をいただいています。ご了解ください。

◎ 母校のニュース

◎ 2022年7月14日（木）

高校51回生の住野氏（東京理科大学理学部准教授）による2年GS科の特設科学講座が行われました。今年も「動く模様の物理学 生命現象の物理的理解」と題した講演でした。

◎ 2022年7月1・2日（金・土）

文化祭が行われました。招待制の完全復活を期待しましたが、残念ながら3年生の保護者（人数制限）のみとなり、卒業生の参加はかないませんでした。

◎ 2022年4月20日（水）

高校54回生の木下氏（京都大学野生動物研究センター）による2年GS科の特設科学講座が行われました。「野生動物・動物園動物の保全繁殖学」と題したお話は、私たちが常に心に留めておく事柄です。

◎ 2022年4月19日（火）

高校28回生の西村氏（日本スペリア社社長）による1年GS科の特設科学講座が行われました。理系専門学科の生徒として、これからの高校生活への臨み方を自らの体験を交えて話していただきました。

◎ 2022年4月8日（金）

77回生の入学式が行われました。今年は桜の開花が早く間に合わないのかと心配しましたが、正門の桜は新生を祝うかのように花を咲かせてくれました。

[目次に戻る](#)

◎ Q & A

Q：食堂リニューアル（建て替え）を市の予算で行わなかったのですか。

A：ご指摘のとおり「市立高校の施設である食堂が老朽化したら市が建て替える」べき。これは全くその通りです。

ただ、本施設は1階が食堂、2階が図書館、3階が小講堂（1学年の生徒が入れる大教室）になっています。特にこの図書館は、井貫軍二元校長が海外（アメリカなど）視察を終えられ、海外で見られた素晴らしい施設設備（主に図書館）を市西（高座に移転予定の市西）に造りたいという強い思いを受け、わざわざ設計変更までして建てられたものです。つまり、西宮市だからこそ、市立高校だからこそ実現した施設です。

阪神淡路大震災で被災した校舎を建て替える際、体育館も建て替えるか、耐震補強にするかの議論がありました。一般的に、学校の施設を建て替える場合、

1/3～1/2程度は国から補助金がもらえます。とりわけ、震災の時は大半が国の費用で賄えたはずです。新校舎は国のお金で建て替えました。しかしながら、体育館を建て直さなかった最大の要因は、国基準で現在と同じ大きさの体育館が建てられなかったことにあります。

つまり、西宮市立西宮高校の誇るべき施設・設備を失ってしまうより、少しでも素晴らしい施設を再生させる方法を選択した訳です。

食堂の建物については、建て替える話があったとは聞いていません。

修理を行い耐震補強もして1階から3階まですべての施設に冷暖房を完備させ、今日に至りました。ただ、継ぎ足しの工事で汚れた状態の施設であるだけでなく、使われなくなった購買部や廃業されたパン屋さんのスペースは閉鎖されたまま放置されています。

仮に学校が施設改修を要望しても、市の財政状況を勘案すると、全く取り上げてもらえない状態にあります。それは、築後50年、60年を経過した小学校や中学校がたくさん残っているからです。現在、築後70年程度は使ってもらえるようにしないと、建て替えていけない状態になっているようです。

そのようなことに加え、最近の教育改革の動きとして、アクティブラーニングが注目されています。机が黒板の方に向いて、生徒が教師の話の聞くような授業スタイルではなく、自らが調べ、考え、発表するような授業に変わろうとしています。そのため、大学や一部の学校でも、施設を改修してアクティブラーニングができるスペースを確保したところもあります。

また、市西の場合、雨天時に3学年が同時に学年集会をする場所がありません。1つの学年は体育館、1つの学年は小講堂を使った場合、残りの学年は集会をする場所がありません。そのような状況を積極的に改善するために、100周年の記念事業として食堂リニューアル工事を行った次第です。

募金趣意書にも記載したとおり、この記念事業は同窓会だけで決定したものではなく、学校・PTAと一緒に相談して決めました。当然、事前に教育委員会とも相談しており、最大限の協力を得ています。

頑張っている生徒のために、何か形のあるものを残してやりたい、また、それが私たち同窓生も使えるものであれば、それに越したことはないという思いもありました。2,000万円以上のご支援をいただき、内装を整備することができました。しかしながら当初の計画にあったテーブルやイス・音響設備の新調には至りませんでした。2022年8月に学校（市教委）の働きで、テーブルやイスを新調するになりました。さらなる充実のために、同窓会も応援を続けたいと思います。少しでも多くの方に「活動協力金」へのご協力をお願いします。

Q：ID・パスワードの確認・取得手続きはどうするの？

A：松柏会のホームページをご利用いただくためには、IDとパスワードが必要です。会報誌『松柏』に同封している用紙にIDとパスワードを記載していますが、ホームページから取得する手続きの方法は、下のバナーをクリックしてください。

確認・取得手続きの方法

卒業時に「Bikita同窓会ホームページ」への会員登録をお願いしています。お知らせしたIDとパスワードで会員登録（初回のみ携帯番号を利用した二段階認証、次回からはIDとパスワードのみでログイン）ができますので、お早めの登録をお願いします。

Q：活動協力金の振込は郵便局しかできないの？

A：郵便振替の用紙には、ご依頼人の住所・名前を書く欄がありどなたかを特定することができます（会報誌添付の用紙には ID もすでに印刷されています）。しかし、銀行振込の場合、カタカナ名しかわかりませんので、それだけではどなたの寄附であるかを卒業生の中から特定できません。

また、コンビニ振込はバーコード処理のために額を定める必要があり、郵便振替用紙のように金額を空欄にしてご用意できません。

会報誌に添付されている活動協力金の振込用紙は、金額が 2,000 円と明記されていますのでコンビニでも可能になっています。

申し訳ありませんが、2,000 円以外の金額をされる場合は、「金額空欄の振込用紙（郵便局専用）」か、クレジット払い・現金書留でお願いします。

なお、2022 年 1 月 17 日から、郵便局での現金振込時に「110 円」の加算手数料が必要となっています。

銀行口座への振込は、[本文に記載](#)しております。

Q：海外からクレジット送金ができますか。

A：クレジットカード決済については、国際カードブランド*が付与されているクレジットカードを利用いただければ、海外からでも決済可能です。なお、海外で発行されたカードでも利用可能です。

* 国際カードブランド … Visa、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club、中国銀聯（ユニオンペイ）など

Q：お問い合わせからの返信が来ない。

A：お問い合わせに寄せられた内容は、小野高速印刷の同窓会係を経て松柏会担当者に送られます。その後メールで回答をお送りしていますが、スマホ・携帯の場合 PC からのメールを拒否されていることが多く、その時はメールが届きません。

回答は、松柏会 gmail (@gmail.com) から送りますので、受信許可の設定をお願いします。

[目次に戻る](#)

西宮市立西宮高等学校 松柏会 事務局

〒662-0872 西宮市高座町 14 番 117 号 西宮市立西宮高等学校内

Tel 0798-74-6711 Fax 0798-74-0938

Mail ichinishi-syohaku@ohp.co.jp
shouhakukai100th@gmail.com

※ お問い合わせは、学校業務の妨げにならないように、できるだけ メールか郵便・FAX をお願いします。お急ぎの場合はメールで。